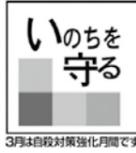


命は大事



～3月は自殺対策強化月間です～

平成10年に、全国での自殺者数が3万人を超えて以降、自殺者数は3万人を超える高い水準で推移しています。福島県内においても毎年500人以上の方が自殺により亡くなっています。

警察庁の発表によると平成22年の自殺者数は31,690人であり、その7割は男性となっています。平成21年度の自殺者数32,845人と比べると3.5%減少しています。

原因別で見ると健康問題、特にうつ病等の精神疾患を原因とした自殺が多くなっています。年齢別では50代、60代の自殺が多くなっています。ただし、その他の年齢、原因での自殺も多く、自殺の原因は様々であることがうかがえます。

自殺を防ぐためには出来るだけ早期に危険となる要因を解決していくことが大切です。

かけがえのない命。自殺は残された方にも重大な影響をあたえます。自殺の問題を他人事とせず、自殺について正しく理解し、一人ひとりに出来ることから進めていきましょう。あなたの周りに一人で悩みを抱えている人がいないかも一度見直し、声をかけてみてください。

なお、下記により公立岩瀬病院で「こころの相談室」専門外来が開設されます。お困りの方は是非お問い合わせください。

日時：3月17日(土) 9時～16時
 場所：公立岩瀬病院
 経費：通常診療となります(健康保険適応)
 問い合わせ先：
 公立岩瀬病院「こころの相談室予約係」
 ☎75-31111 (※完全予約制となります。)

ま 鏡石町の期待の星 ちのホープ

今月は、お父さんから引き継いだ懐かしい味とご自身のオリジナルの味を地元へ届ける、お食事処「大成」の店長吉成勝彦さんにお話をうかがいました。



お名前 吉成勝彦さん(30)
 お勤め先 お食事処「大成」(中央地内)
 業種 飲食業

Q：昨年9月にオープンしたばかりだそうですね。
 もともとは、昨年の2月28日に鏡石駅前が開店したのですが、震災でそちらの店舗がダメになってしまったので、10年ほど前まで、父がお店を開いていたこの場所にオープンすることになりました。

Q：地元以外で再建するという選択肢もあったと思いますが、父の代から応援してくれているお客様も多くいらっしゃるから、その方たちに応えるためにも地元でオープンしました。

Q：昔から地元にいる方にとっては先代の「朝鮮料理 大成苑」のイメージがあるそうですね。

はい、父が経営していた時代からの常連さんにもひいきにいただいています。今は、焼肉はやってはいませんが、お客様からの要望もあり、カルビクッパは父から引き継いだ味でメニューに載せています。

私自身は、高校卒業後、父と一緒に働いた後、約8年ほど洋食屋で修業してきたので、お客様がいろいろな味が選べるよう、朝鮮料理と洋食系のメニューの両方を用意しています。

Q：これからの仕事の目標は。
 長く鏡石で愛されるようなお店にしたいと思っています。また、お客様にもっと楽しんで頂けるように、新メニューの開発にも力を入れていきたいです。

このコーナーにご協力いただける方を募集します。職場のホープをご紹介ください。
 問合せ先：総務課(☎62-2111)

地デジ化の準備はお済みですか？ ～福島県では平成24年3月31日です～

地デジへの移行がお済みでない方で、地デジの導入や地デジについての疑問などがある場合は、デジサポふくしま(☎024-505-1010)までお問い合わせください。

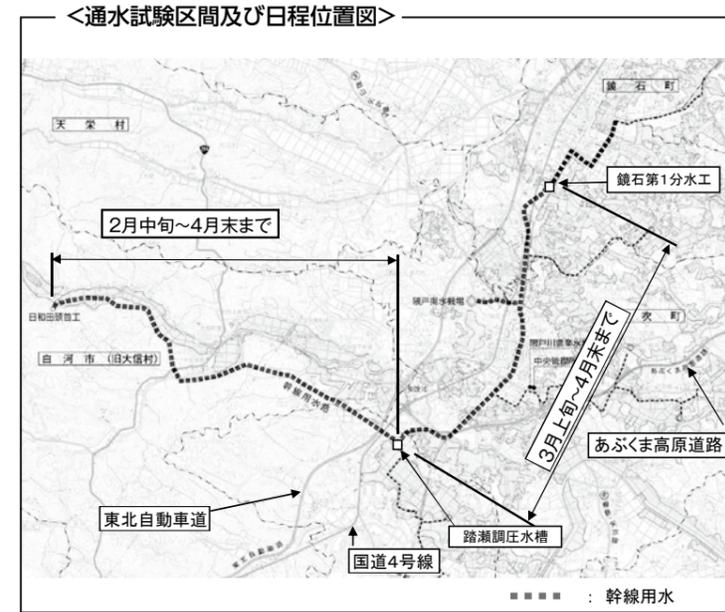


さて、幹線用水路復旧に際しては復旧後、通水試験を行い漏水がないか、確認する必要があります。
 つきましては、下図の通り通水試験を実施しますので、受益農家の皆様並びに幹線用水路路線沿線の皆様にお知らせいたします。

平成23年3月11日の東北地方太平洋沖地震により羽鳥疎水が被災し、平成23年は通水が出来ない状況となったことについては、既に周知のとおりであります。

被災施設は羽鳥ダム及び幹線用水路全長約18kmの内、3.1kmが被災しております。復旧については平成24年5月からのかんがい期に間に合うように、復旧工事を進めているところであります。

せし、引き続きご協力をお願いする次第でございます。
 ◎問い合わせ先
 東北農政局限戸川農業水利事業等担当事務所 担当…湊・小武海
 ☎0248-44-4635



〈通水試験期間〉

- 日和田頭首工～踏瀬調圧水槽まで
2月中旬～4月末
- 踏瀬調圧水槽～鏡石第1分水まで
3月上旬～4月末



▲子どもたちの歓声がプールに戻ってきました



2月11日(土) 再オープン!



▲再オープンを記念しテープカット

☎62-1045

「すいすい」

◎問い合わせ先

訪れた皆さんは、早速プールに飛び込み、ウォータースライダーや流れるプールなどを楽しんでいました。
 「すいすい」の利用時間は平日は午後1時から、土・日曜は午前10時からで、毎週火曜日は定休日となります。

「すいすい」は須賀川岩瀬地方で唯一の屋内水泳場で、平成12年のオープン以来、のべ96万人以上が利用しており、多くの皆さんから早期再開を望む声があがっていました。オープンニングイベントでは、町や施設関係者らのほか、再会を心待ちにしていた子ども達を代表して佐久間美幸さん(鏡石水泳スポーツ少年団)と吉田琳さん(わんぱくスイミングクラブスポーツ少年団)らによりテープカットが行われました。

東日本大震災で施設が大きな被害を受け、利用を休止していた鏡石町民プール「すいすい」が、復旧工事を終え2月11日(土)に再オープンしました。